

平成 27 年 8 月 22 日更新

室田 一雄・塩浦昭義：「離散凸解析と最適化アルゴリズム」朝倉書店 の補足と訂正

誤りを見つけた方は室田 `murota@mist.i.u-tokyo.ac.jp` まで お知らせ  
せくだされば有難く存じます。

- 157 頁 命題 13.2: 二つ目の文を以下のように変更してください。  
したがって, 貪欲アルゴリズムの反復回数は  $\eta(p_0) \leq 2\Phi_g$  以下である.  
⇒  
したがって, 貪欲アルゴリズムの反復回数は  $\eta(p_0)$  に等しく, これは  $2\Phi_g$  以下である.
- 203 頁 文献 44: to appear. ⇒ Series A, **145**, 163–177 (2014).
- 203 頁 文献 54: **23**, No.2 (2013), 掲載予定. ⇒ **23**, 233–252 (2013).

(以上)